

# 第54回栃木県実業団 剣道大会

[団体試合]

◆とき/令和5年10月29日(日)

◆ところ/宇都宮市河内体育館



主催  
後援

栃木県実業団剣道連盟  
栃木県剣道連盟

## 1. 剣道の理念

剣道は  
剣の理法の修練による  
人間形成の道である

## 2. 剣道修練の心構え

剣道を正しく真剣に学び  
心身を錬磨して  
旺盛なる気力を養い  
剣道の特性を通じて  
礼節をとうとび  
信義を重んじ  
誠を尽して  
常に自己の修養に務め  
以って  
国家社会を愛して  
広く人類の平和繁栄に  
寄与せんとするものである

## ご 挨拶



### 栃木県実業団剣道連盟

会 長 加 藤 明 男

本日、第54回栃木県実業団剣道大会団体戦を、皆様のご協力とご支援をいただきながら開催出来ますことに、心から感謝申し上げます。

各種大会等も、終息の気配のない新型コロナウイルス感染症及びインフルエンザ感染症と向き合いながら、政府や自治体の方策、さらに関係各位の意向を尊重しながら開催されるようになってまいりました。

今回の実業団団体戦も全日本剣道連盟からの「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」を基に、実業団として大会申し合わせ事項を決めさせていただき、大会運営を実施します、どうかご協力のほどお願いいたします。

栃木県実業団剣道連盟の目的は、実業人としての人格と相互の親睦を図り、社会の発展に寄与することを目的としております、厳しい社会情勢の中ですが、剣道を通して企業人として貢献していただきたいと思っております。

今回、表紙には『残心』と書かせていただきました、激しい気合で打ち込み、後にもその心を残す、そんな気持ちで書かせていただきました。私たち実業団剣士、現状に満足せず油断せずに、共に努力していきたくと思っております。

今大会は、団体戦で企業力を試す絶好の機会であり、持つ力を存分に発揮し頑張ってくださいたくと思っております。

最後に、今回の大会のために、ご多用のなか、ご出席いただきました、栃木県剣道連盟の白石会長はじめ、審判の労をお取りいただく先生方、今回ご協力いただきました各企業の関係者、賛助会員の皆様、そして、大会のために会合を持ち、進めていただきました役員の皆様に厚くお礼申し上げます、挨拶とさせていただきます。

# 大会日程

## ○開会式

役員・選手整列

開会宣言

国歌斉唱

優勝旗返還

優勝杯返還

会長挨拶

来賓祝辞

審判長説辞

優秀選手選考

委員長挨拶

選手宣誓

選手退場

大会委員長

前年度男子優勝チーム

前年度女子優勝チーム

栃木県実業団剣道連盟会長

栃木県剣道連盟会長

審判長

優秀選手選考委員長

宇都宮市役所

茂呂昌彦

宇都宮市役所

ALSOK北関東総合警備保障

加藤明男

白石正範様

白石輝志通先生

松村司朗先生

近藤亮太選手

## ○演武

日本剣道形

打太刀

仕太刀

教士七段

教士七段

太田知男先生

黒後太郎先生

## ○試合

団体試合（男子の部・女子の部）

## ○閉会式

役員・選手集合

成績発表・表彰

優秀選手発表・表彰

講評

閉会宣言

役員・選手退場

審判長

大会副委員長

松村司朗先生

白石輝志通先生

酒井啓太

○試合終了後、合同稽古会を行います。

# 大会役員

(敬称略・順不同)

1. 大会会長	栃木県実業団剣道連盟	会長	加藤明男
2. 大会副会長	栃木県実業団剣道連盟	副会長	吉川智生
	//		河野道生
3. 大会顧問	栃木県剣道連盟	名誉会長	小林惺
	栃木県剣道連盟	会長	白石正範
	栃木県剣道連盟	副会長	齋藤幸一
	//		佐藤哲通
	//		相馬建男
	//		横山春生
	栃木県実業団剣道連盟	顧問	稲葉久雄
	//		根岸富士夫
	//		島田哲英
	栃木県実業団剣道連盟	相談役	阿部 愷夫
	//		八木橋通夫
4. 大会参与	栃木県実業団剣道連盟	参与	吉澤和夫
	//		青井智也
5. 大会委員長	栃木県実業団剣道連盟	理事長	茂呂昌彦
6. 大会副委員長	栃木県実業団剣道連盟	副理事長	酒井啓太
	//		稲葉尚正
	//		太田知男
7. 大会委員	栃木県実業団剣道連盟	常任理事	西岡史隆
	//		大河原貴史
	//		中村和史
	//		岡田真一
	//		石川光治
	//		高澤宏彰
	//		磯知美
	//		林洋一

# 大会委員

1. 運営総括	茂呂昌彦
2. 総務 (受付・会計)	磯知美 石井沙和
	菅野紗耶花
3. 進行	高澤宏彰 茂呂翔子
4. 筆耕者	小峰由夏
5. 駐車場	宇都宮市役所 足利銀行 本田技研
6. 記録	各会場の係員については、プログラムの試合 順序に記載されている企業にご協力をお願い 致します。

# 競 技 役 員

(敬称略)

優秀選手選考委員長 松村 司朗

優秀選手選考委員 白石輝志通 吉澤 和夫 高濱 一夫 大島 朗央

審判長 白石輝志通

	第一試合場	第二試合場	第三試合場
審判主任	吉澤 和夫	高濱 一夫	大島 朗央
審判員	小堀 有史	荒井 一美	谷 和明
	松井 信二	菊池 義夫	舘野 博昭
	茂呂 由美	笹島 敬則	岡田 真一
	安田 均	栗原 誠	上野 裕久
	小林 崇浩	磯田 敏一	黒後 太郎
	新川 健太郎	新井 公志	寺内 洋貴
	吉川 智	河野 道生	太田 知男
会場責任者	吉川 智	河野 道生	太田 知男

# 第54回栃木県実業団剣道大会（団体試合）開催要領

1. 主 催 栃木県実業団剣道連盟
2. 後 援 栃木県剣道連盟
3. 日 時 令和5年10月29日(日) 午前9時受付開始
4. 会 場 宇都宮市河内体育館  
宇都宮市中岡本町3225 電話：028-673-5600

## 5. 参加資格

### (1)男子の部

- ①栃木県実業団剣道連盟の会員であること。
  - ②県内に所在する企業体もしくは関連の傘下企業体（以下「加盟企業体」という。）であること。
  - ③活動を共にしている者を登録した企業体（以下「登録企業体」という）であること。
- ※1チームの編成は、監督1名、選手5名、補欠1名とする。なお、監督は選手を兼務することができる。ただし、加盟企業体において1チーム5名に満たない場合は、3名以上は加盟企業体で構成し、2名以下は活動を共にしている者（警察官・教員・自衛官・刑務官は除く）から補充できる。
- ※選手の段位、年齢、配列は制限なしとするが、審判員と選手は兼務できない。

### (2)女子の部

- ①栃木県実業団剣道連盟の会員であること。
  - ②加盟企業体であること。
  - ③活動を共にしている女子剣士を登録した団体（以下「レディース」という）であること。
- ※1チームの編成は、監督1名、選手3名、補欠1名とする。なお、監督は選手を兼務することができる。ただし、加盟企業体において1チーム3名に満たない場合は、1名以上は加盟企業体から選出し、2名以下は活動を共にしている者（警察官・教員・自衛官・刑務官は除く）から補充できる。
- ※選手の段位、年齢、配列は制限なしとするが、審判員と選手は兼務できない。

### (3)令和5年度連盟会費が納入済みであること。

加盟企業体・登録企業体 20,000円、レディース 1,000円

## 6. 参加費

- (1)男子の部 10,000円／チーム、女子の部 3,000円／チーム

### (2)振込方法 郵便振替または銀行口座振込

郵便局口座番号 00180-2-355001 「栃木県実業団剣道連盟」

銀行口座 足利銀行 県庁内支店 普通 436303 「栃木県実業団剣道連盟」

※大会当日の支払いは受け付けない。

※現金書留による郵送も可とする（但し、申込期限必着とする）。

※郵便振替用紙の「振替払込請求書兼受領証」または銀行口座振込の「ご利用明細書」と引き換えに、大会当日に領収書を発行する。

※郵便振替、銀行口座振込の場合は、必ず振込者名に企業名を記載して入金すること。

## 7. 試合内容

試合は、全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則及び細則」による。

試合はトーナメント戦またはリーグ戦とする。

試合時間 4 分間 3 本勝負とし時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとする。

勝者数・取得本数が同じ場合は任意の代表者による代表者戦を 4 分間 1 本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。

なお、延長戦については、試合時間 4 分→延長 2 分→延長 2 分→その場で休息) 更に延長 2 分を 2 回行っても勝敗が決しない場合は、選手および審判員は一旦退場し休息する。

なお、休憩時間は 3 分間 (主審の指示で試合場係員が測定) とし選手の水分補給は可とするが、その際、監督が選手にアドバイスを行ってはならない。

## 8. 表彰

(1)優勝、準優勝、第三位 (2 チーム) を表彰する。

(2)最優秀選手賞・優秀選手賞を、優勝チーム・準優勝チームの中から各 1 名の選手に授与する。

## 9. 参加申込

(1)申込期限 令和 5 年 9 月 27 日 (水) 必着のこと。

(2)申込方法 栃木県実業団剣道連盟のホームページ (tochiken-wt.saloon.jp) から申込書をダウンロードし、当連盟宛に電子メールにて送信すること。

(3)宛 先 栃木県実業団剣道連盟メールアドレス [tochiken\\_wt@yahoo.co.jp](mailto:tochiken_wt@yahoo.co.jp)

(4)1 つの加盟企業体・登録企業体・レディースから複数チームの出場を可とする。

## 10. その他

(1)選手変更は登録メンバーに限定し、試合開始前までに各試合場の審判主任に申し出ること。なお、オーダー変更は認めない。

(2)目印は各自準備し、企業名を明記した名札を着用すること。

(3)主催者は、選手に対して傷害保険に加入する。

(4)審判員は審判講習会受講者とし、輪番制で依頼する。

以 上



# 栃木県実業団剣道大会申し合わせ事項

新型コロナウイルス感染症が終息するまでの暫定的な期間、試合および審判については、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法（令和5年4月1日）」・「新型コロナウイルス感染が収束するまでの暫定的な試合・審判法運用の質問事項及び解説（令和5年4月1日）」「令和5年度 栃木県剣道連盟 新型コロナウイルス感染症ガイドライン（令和5年4月11日）」（以下「大会ガイドライン」という）を遵守する。

特に、鏝競り合いおよび意図的な「時間空費」や「防御姿勢による接近する行為」を解消し立ち合いの間合からの攻め合いを中心とした試合展開へ移行するよう心掛けること。

また、鏝競り合いについては、試合者の態度や心の問題が大きく影響し、規則だけで裁くことは困難であることから、試合者と審判員が共通に理解し、一体となって良い試合の場を醸成すること。

## 記

### 1. 試合会場への入場について

- (1)施設側の利用制限措置（入場人数制限、シャワールーム等の利用制限等）に従う。
- (2)以下に該当する者は試合会場に入場することはできない。
  - ①発熱（37.5度以上）のある者。
  - ②咳、咽頭痛等風邪の様な症状がある者、その他体調がよくない者。
  - ③同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。

### 2. 試合者の心得について

- (1)気品のある態度で試合をする。
- (2)服装・竹刀・剣道具は、その安全性と公平性が保たれていること。
- (3)服装は、紺（黒）または白の剣道着・袴とする。
- (4)サポーター等（足袋、テーピング、コルセットを含む）を使用する際は、各会場の審判主任に申し出ること。但し、肘または膝用のサポーターを足に使用は禁止する。
- (5)団体試合については、原則、企業名の表記された名札を使用する。  
但し、個人試合における一般参加の選手についてはその限りではない。

### 3. 大会運営について

- (1)試合は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則および細則並びに栃木県実業団剣道大会申し合わせ事項に準じて行う。
- (2)試合は、二刀の使用を認める。
- (3)竹刀検量は行わない。ただし、規格外等の竹刀（竹刀の基準は大学生・一般の長さ、重さ、太さとする）が発覚した場合はその選手は失格とする。
- (4)マスク着用について  
試合中の試合者は面マスクまたはシールドを着用し審判員は不要とする。  
日本剣道形の演武者は不要とする。  
それ以外の開会式、閉会式、待機中および観戦者については常時マスクを着用する。
- (5)試合時間について  
①個人試合は、試合時間4分間3本勝負とし時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。（試

合時間 4 分→延長 2 分→延長 2 分→その場で休息)

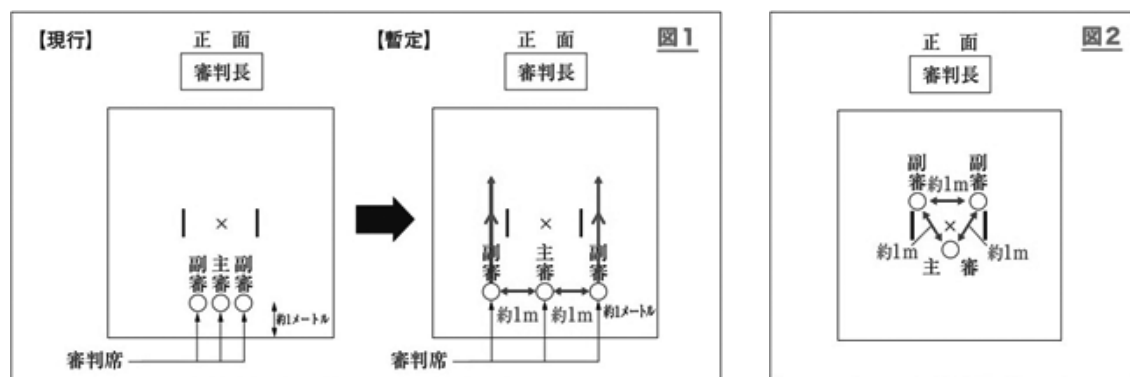
更に延長 2 分を 2 回行っても勝敗が決しない場合は、選手および審判員は一旦退場し休息する。なお、休息時間は 3 分間（主審の指示で試合場係員が測定）とし選手の水分補給は可とするが、その際、監督が選手にアドバイスを行ってはならない。

- ②団体試合（トーナメント戦またはリーグ戦）は、試合時間 4 分間 3 本勝負とし時間内に勝敗の決しない場合は引き分けとする。勝者数・取得本数が同じ場合は任意の代表者による代表者戦を 4 分間 1 本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行う。なお、延長戦については、個人試合の運営に準ずる。

#### (6)審判員について

- ①原則各自で審判旗を準備する。但し、実業団剣道連盟の審判旗を使用する場合は、大会終了時まで同審判旗を使用し、最後に常備してある消毒液にて消毒をする。

- ②審判員の密接を防ぐために、審判員の試合場への入場の際は 1 m 以上の間隔を空けて行う。図 1 左図の現行では主審と副審の袖と袖が触れるか触れないかの距離であったが、右図のように主審と副審の袖と袖の間隔を 1 m 以上空ける。主審は中心の位置に、副審は開始線よりやや外側に立ち、定位置まで開始線の外側を通り直進する。



- (7)合議は図 2 のように 1 m 以上の間隔を空けて行う。

- ①試合終了後に当該試合の反省を行う場合は 1 m 以上の間隔を空ける。

#### 4. 鍔競り合いについて

鍔競り合いになった場合は、「一呼吸（目安としておよそ 3 秒）」（以下「一呼吸」という）内に引き技（引き技時の発声は認める）を出す。なお、一呼吸の時間を経過しても技が出ない時には、剣先が完全に触れない位置まで互いに分かれる。

- (1)「鍔競り合い」の解消に至る時間はおおよそ「一呼吸」とし、双方が鍔と鍔で競り合う（押し合う）力を利用して一気に下がる。しかし、一呼吸の間で 2～3 歩かけて間を切ることも勿論あり得る。なお、体の中心で鍔と鍔が接し右傾前方に剣先が向いている状態において双方同じ気位で互いの鍔を削るようにして分かれる。

- (2)二刀の場合は、小刀（脇差）を下に大刀（本差）を上として二刀を交差して分かれる。

- (3)鍔競り合いの解消に至る時間はおおよそ「一呼吸」とするが、「一呼吸」の時間を経過しても膠着状態と判断した場合は、「分かれ」を宣告する。なお、審判員は安易に「分かれ」を多発することのないよう、分かれられない理由がどちら（または双方）にあるか、時間空費の意図はみられないか等を見極め、公明正大に試合ができていないと判断した場合は反則とする。

- (4)鍔競り合いの「反則」について

- ①大会ガイドラインに従い意図的な「時間空費」・「防御姿勢（勝負の回避）による相手に接近

するような行為」・「打突の意思がなく故意に鏢競り合いの状態に移行した行為」は、試合審判規則第1条に則り主審の裁量で（合議）の上反則とする。

②主審は、下記の場合不当な鏢競り合いと判断し合議を行う。

- イ. 潔く間合を切っていない行為。相互の呼吸を合わせて分かれていない行為。
- ロ. 剣先が触れない位置まで右足前の中段の構えになっていない行為。
- ハ. 間合いが切れる前に攻めて出る行為、打突する行為、再三（2～3回程度）繰り返し竹刀を「叩いたり」「巻いたり」「押さえつけたり」「逆交差をしたり」「下げるまたは開いたり」「上段を取る」行為。
- ニ. 刃部に拳が掛かっている行為、肘を曲げて相手に密着する行為、相手の肩に竹刀を掛ける行為、相手を竹刀で突き離す行為、剣先が離れる寸前で下がろうとしない行為。
- ホ. 自分の引く距離を少なくして相手に大きく引かせる行為、間合を切って鏢迫り合いを解消した直後すぐに鏢迫り合いに持ち込む行為。
- ヘ. 「一呼吸」後、相互に「分かれようとしている途中」に技を出しても有効打突とはしないが、明らかに「分かれようと思わせて」技を出した行為
- ト. 鏢競り合いの状態で掛け声を発する試合者に対しては、試合を中止し「指導」を行うが指導後も繰り返される行為

③技を出すための崩しによって「正しい鏢競り合いの形」が瞬間的に変形することはあり得る。但し、その行為を繰り返すだけで技を出さない場合は反則対象とする。

④瞬間的に裏交差はあり得るが、直後に表鏢側での交差に直すか引き技を出さなければ反則対象とする。

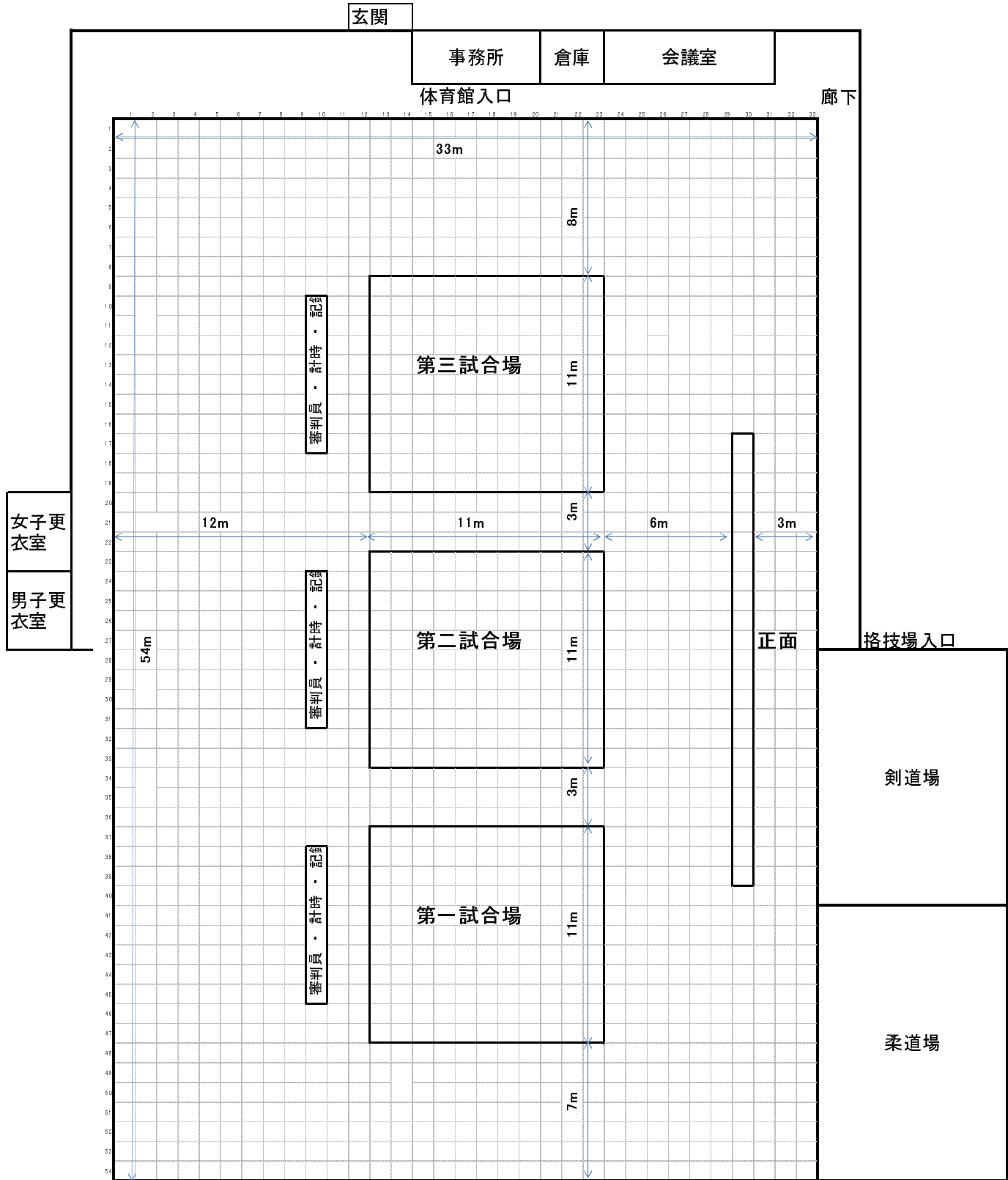
⑤反則内容について説明が必要と思われる場合は「合議」後に、規則第37条を適用し理由を述べることができる。その場合は、試合者及び観衆にも理解できるようにジェスチャー等も交えて明確に知らせる。

## 5. その他

- (1)試合会場に入ることができる者は、来賓・役員・審判員・強化指定選手選考委員・監督および選手のみとする。
- (2)開会式前の練習については、新型コロナウイルス感染拡大を避けるため3密（密閉密集・密接）状態にならないよう周りを確認して実施する。
- (3)試合終了後の合同稽古会については、その都度連絡する。
- (4)観戦者の座席については、全て自由席とするができるだけ私語を慎み応援は拍手のみとし、会場で飲食を行った場合のゴミについては全て持ち帰りとする。

以 上

# 試合会場図



## 試 合 順 序

第一試合場				
順序	対戦			記録
女子の部				
第1試合	1	—	2	男子1
第2試合	1	—	3	男子2
第3試合	2	—	3	男子9
男子の部				
第4試合	21	—	22	女子1
第5試合	1	—	2	女子2
第6試合	3と4の勝者	—	5	女子3
第7試合	1と2の勝者	—	3-5の勝者	第5試合の敗者
第8試合	6-8の勝者	—	9-11の勝者	第6試合の敗者
男子の部 準決勝				
第9試合	1-5の勝者	—	6-11の勝者	第7試合の敗者

第二試合場				
順序	対戦			記録
男子の部				
第1試合	3	—	4	男子5
第2試合	7	—	8	男子6
第3試合	9	—	10	男子11
第4試合	6	—	7と8の勝者	第2試合の敗者
第5試合	9と10の勝者	—	11	第3試合の敗者
第6試合	12	—	13と14の勝者	第4試合の敗者
第7試合	12-14の勝者	—	15-17の勝者	第5試合の敗者
男子の部 決勝				
第8試合	1-11の勝者	—	12-23の勝者	第6試合の敗者

第三試合場				
順序	対戦			記録
男子の部				
第1試合	13	—	14	男子12
第2試合	15	—	16	男子17
第3試合	19	—	20	男子18
第4試合	15と16の勝者	—	17	第2試合の敗者
第5試合	18	—	19と20の勝者	第3試合の敗者
第6試合	21と22の勝者	—	23	第4試合の敗者
第7試合	18-20の勝者	—	21と22の勝者	第5試合の敗者
男子の部 準決勝				
第8試合	12-17の勝者	—	18-23の勝者	第6試合の敗者

## 女子団体の部

		ALSOK 北 綜 警	栃 木 銀 行	ド ク タ ー リ フ ォ ー ム	勝 数	本 数	順 位
1	ALSOK北関東 総合警備保障						
2	栃 木 銀 行						
3	ド ク タ ー リ フ ォ ー ム						

## 出 場 手 一 覧 (女子)

1

ALSOK北綜警		監督	石 崎 友 也	
順位	氏 名	年齢	段位	
先鋒	大 山 幸 美	21	三	
中堅	菅 野 紗 耶 花	27	五	
大将	高 野 未 帆	28	三	
補欠				

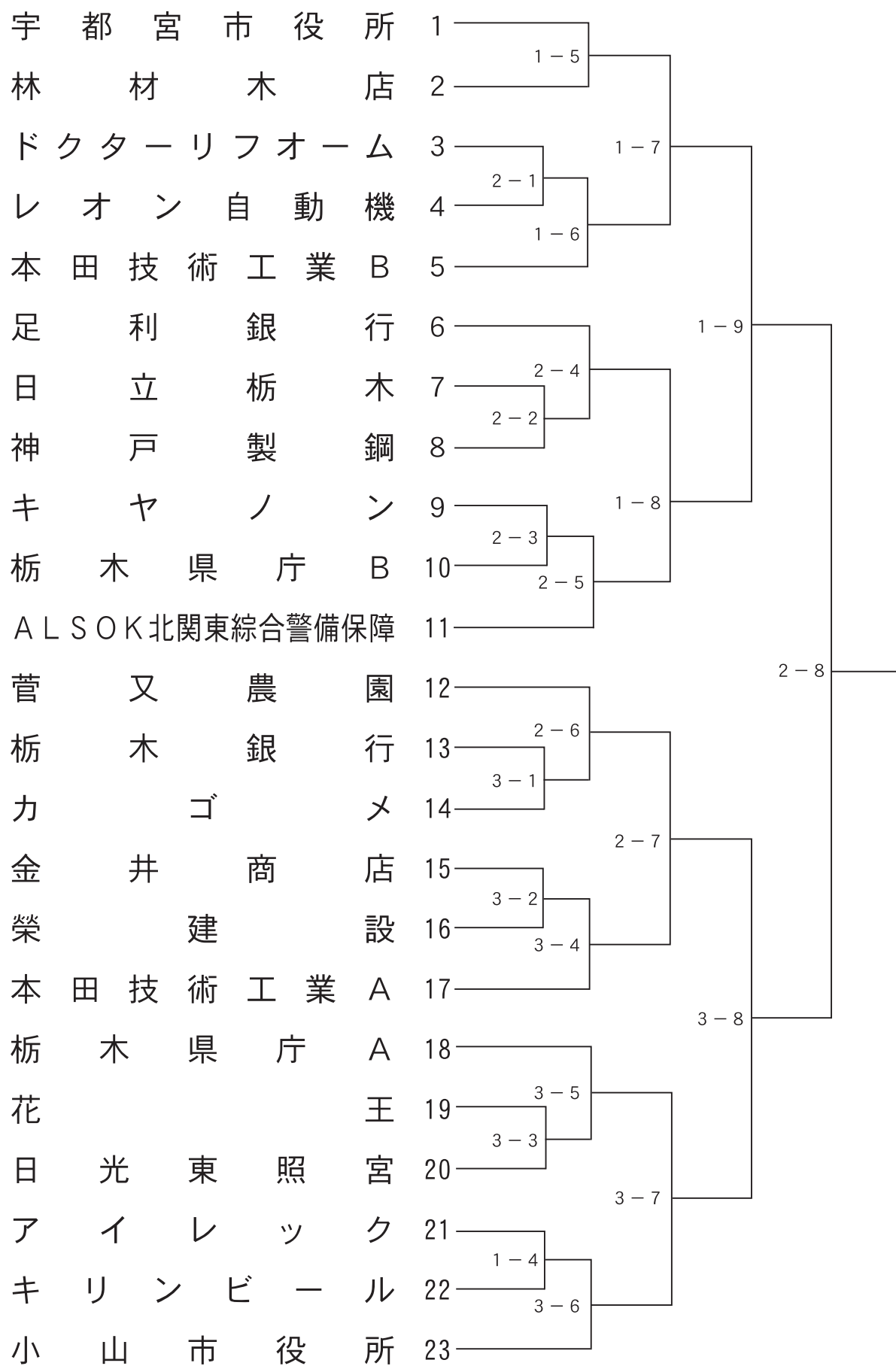
2

栃木銀行		監督	寺 内 洋 貴	
順位	氏 名	年齢	段位	
先鋒	川 添 伊 織	27	三	
中堅	神 山 弥 代 生	23	四	
大将	仲 島 亜 有 実	31	四	
補欠	増 田 友 花 里	23	三	

3

ドクターリフォーム		監督	菅 野 賢 一	
順位	氏 名	年齢	段位	
先鋒	柴 田 舞 邦	21	三	
中堅	大 野 薫 鼓	22	三	
大将	加 藤 道 代	46	三	
補欠				

## 男子団体の部



# 出 場 手 一 覧 (男子)

1 宇都宮市役所 監督 諸 伏 勝

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	阿 部 隼 人	26	三
次鋒	井 上 沙 瑛	26	三
中堅	高 橋 雄 輔	39	六
副将	諸 伏 勝	46	七
大将	近 藤 亮 太	30	五
補欠			

2 林材木店 監督 林 洋 一

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	加 藤 健 也	23	四
次鋒	深 谷 昌 史	35	四
中堅	大 森 真 幸	36	四
副将	田 中 恒 也	36	五
大将	酒 井 順 也	49	七
補欠			

3 ドクターリフオーム 監督 菅 野 賢 一

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	堀 江 雄 大	26	初
次鋒	大 森 克 彦	48	四
中堅	菅 野 賢 一	47	七
副将	松 本 栄 一	56	七
大将	山 口 慶之助	80	七
補欠			

4 レオン自動機 監督 大竹真由美

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	神 山 敦 好	50	五
次鋒	渡 邊 光 弘	56	五
中堅	大 木 清	46	五
副将	中 荃 進	66	六
大将	飛 田 浩	43	六
補欠	高 崎 裕 史	57	六

5 本田技術工業B 監督 高 澤 宏 彰

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	小長井 貫 太	25	三
次鋒	高 橋 茂 樹	54	二
中堅	半 田 義 久	49	四
副将	犬 飼 浩一郎	54	四
大将	高 澤 宏 彰	50	五
補欠			

6 足利銀行 監督 舘 野 博 昭

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	金 田 晴 聖	23	二
次鋒	柴 田 和 人	28	三
中堅	渡 邊 大 和	28	四
副将	近 藤 祐 介	33	五
大将	坂 庭 修 史	34	五
補欠	武 井 久 治	38	五

7 日立栃木 監督 新 井 公 志

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	比 良 凧 斗	21	三
次鋒	慶 野 雷 斗	21	二
中堅	池 田 真 吾	22	三
副将	野 村 柊 輔	23	三
大将	大 島 拓 実	24	三
補欠			

8 神戸製鋼 監督 渡 辺 哲 也

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	手 塚 光太郎	19	三
次鋒	日 野 太 我	26	初
中堅	弥 生 拓 実	28	二
副将	野 澤 貴 明	31	二
大将	岡 本 大 治	22	四
補欠	渡 辺 哲 也	50	四



9

キヤノン		監督	磯田 敏一	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	齋藤 海	22	二	
次鋒	五十棲 健太	29	四	
中堅	永嶋 天法	29	二	
副将	中塚 尚志	44	三	
大将	吉田 明彦	51	四	
補欠	藤原 周太	55	三	

10

栃木県庁B		監督	濱田 勉	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	増山 智也	32	三	
次鋒	柴田 裕康	36	三	
中堅	藤沼 誠人	37	五	
副将	竹澤 智明	56	四	
大将	濱田 勉	53	六	
補欠				

11

ALSOK北総警		監督	石崎 友也	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	石崎 友也	39	四	
次鋒	山崎 勇弥	24	三	
中堅	松本 将槻	25	三	
副将	戸村 涼太郎	27	三	
大将	高根澤 友之	32	四	
補欠	斎藤 諒彦	22	四	

12

菅又農園		監督	岡田 真一	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	野尻 智史	35	五	
次鋒	永井 裕之	36	五	
中堅	山口 拓馬	33	六	
副将	伊澤 宗隆	36	三	
大将	佐藤 禎之	43	五	
補欠	生井 健斗	36	六	

13

栃木銀行		監督	寺内 洋貴	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	渡辺 勇聖	25	四	
次鋒	本橋 慶亮	26	四	
中堅	関口 達也	30	六	
副将	坪井 謙介	29	五	
大将	浅野 隆一	41	四	
補欠				

14

カゴメ		監督	染谷 雅敬	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	草場 翼	29	二	
次鋒	岩切 翔伍	33	五	
中堅	川上 大地	32	六	
副将	古川 平哲	32	六	
大将	染谷 雅敬	41	六	
補欠				

15

金井商店		監督	金井 隆光	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	高橋 侑輝	21	四	
次鋒	鶴見 敦彦	41	五	
中堅	高橋 洋行	53	七	
副将	押山 正範	56	六	
大将	金井 隆光	58	六	
補欠	橋本国 男	42	三	

16

榮建設		監督	菊元 栄治	
順位	氏名	年齢	段位	
先鋒	青木 隆浩	39	四	
次鋒	渡部 晋太郎	39	三	
中堅	戸澤 一則	44	五	
副将	中静 洋明	42	三	
大将	伊藤 真俊	52	六	
補欠				

17 本田技術工業 A 監督 山崎 智 弘

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	N u v o (Thitsadee Ngernsukphaiboon)	31	四
次鋒	武 山 裕 亮	32	四
中堅	外 輪 俊 介	38	四
副将	星 野 高 大	33	三
大将	山 崎 智 弘	44	五
補欠			

18 栃木県庁 A 監督 濱 田 勉

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	田 上 瞬 平	19	三
次鋒	竹 吉 功 成	22	三
中堅	笹 崎 勇 太	27	四
副将	齊 藤 翔 栄	22	三
大将	黒 崎 利 久	30	五
補欠			

19 花 王 監督 宇賀神 徹

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	大 橋 一 男	57	六
次鋒	高 野 維斗也	40	四
中堅	中 島 卓 郎	43	五
副将	荒 瀬 秀 喜	54	六
大将	宇賀神 徹	54	七
補欠			

20 日光東照宮 監督 稲 葉 尚 正

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	佐 藤 允 彦	34	四
次鋒	星 野 仁 一	46	五
中堅	野 中 隼 人	35	五
副将	稲 葉 成 孝	50	七
大将	稲 葉 尚 正	54	七
補欠	小 杉 享	50	四

21 アイレック 監督 今 井 徹

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	永 嶋 浩 司	38	三
次鋒	藤 倉 幸 子	33	三
中堅	増 渕 裕 一	40	四
副将	大 森 崇 広	40	五
大将	塚 本 貴 士	51	五
補欠	大 塚 敦	39	四

22 キリンビール 監督 松 本 博

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	天 野 雄 太	35	四
次鋒	山 口 好 史	46	四
中堅	菊 池 浩 行	51	四
副将	川 浦 宏 之	56	六
大将	吉 松 広 樹	59	五
補欠	大 森 岳	41	三

23 小山市役所 監督 佐 藤 哲 通

順位	氏 名	年齢	段位
先鋒	松 井 真之介	26	四
次鋒	西 野 圭 祐	26	三
中堅	岡 村 亮 平	30	三
副将	臼 井 健 二	29	五
大将	入 江 伸	28	五
補欠	高 山 太 志	24	四

## 令和5年・6年度 栃木県実業団剣道連盟役員

役職名	氏名	備考
相談役	阿部 穂	元栃木県実業団剣道連盟会長
"	八木橋 通夫	元栃木県実業団剣道連盟副会長

役職名	氏名	備考
顧問	白石 正範	栃木県剣道連盟会長
"	稲葉 久雄	元栃木県実業団剣道連盟会長
"	根岸 富士夫	"
"	島田 哲英	元栃木県実業団剣道連盟副会長

役職名	氏名	備考
参与	吉澤 和夫	栃木県剣道連盟常任理事
"	青井 智也	前栃木県実業団剣道連盟副理事長

役職名	氏名	企業名	備考
会長	加藤 明男		
副会長	吉川 智		
"	河野 道生		
理事長	茂呂 昌彦	東京電力ホールディングス	
副理事長	酒井 啓太	キヤノン	事務局長
"	稲葉 尚正	日光 東照宮	稽古会運営総括
"	太田 知男	足利銀行	大会運営総括
常任理事	西岡 史隆	日立 栃木	大会運営部長
"	大河原 貴	大河原 塗装工業	強化部長
"	中村 和史	栃木県庁	総務部長
"	岡田 真一	菅又農園	稽古会運営部長
"	石川 光治	宇都宮二荒山神社	渉外部長
"	高澤 宏彰	本田技研工業	副事務局長兼広報部長
"	磯 知美	賛助会員	会計兼女子普及部長
"	林 洋一	林材木店	稽古会運営副部長
理事	黒後 太郎	足利銀行	
"	荒井 政好	荒井工務店	
"	宇治川 昭	宇治川商事	
"	近藤 康	宇都宮市役所	
"	新川 健太郎	宇都宮二荒山神社	
"	戸部 敬	N T T 東日本	
"	長 巧人	小山市役所	
"	村上 義徳	花王	
"	染谷 雅敬	力ゴメ	
"	金井 隆光	金井商店	
"	石崎 友也	北関東総合警備保障	

役職名	氏名	企業名	備考
理事	磯田敏一	キヤノン	
"	松本博	キリンビール	
"	渡辺哲也	神戸製鋼	
"	小森谷和徳	J R 東日本	
"	赤羽ゆみ子	栃木銀行	
"	早乙女雅彦	栃木県歯科医師会	
"	島将人	栃木県庁	
"	大金孝行	那須地区消防	
"	山作良之	日光東照宮	
"	小林明宏	芳賀消防	
"	犬飼浩一郎	本田技研工業	
"	生澤章倫	日立栃木	
"	皆川浩二	S U B A R U	
"	高崎裕史	レオン自動機	
"	今井徹	アイレック	
"	糸川剛士	ウチックス	
"	大河原貴	大河原塗装工業	
"	菊元栄治	榮建設	
"	菅又豊	菅又農園	
"	山口慶之助	ドクターリフォーム	
"	恩田朋祐	馬鹿'sハウス	
"	林洋一	林材木店	
"	齋藤泰雄	やきとり歩盃	
"	米澤圭亮	ヨネザワ・フォレスト	
"	加藤明男	宇都宮市役所ワンコイン	
"	狐塚美知	栃木レディース	
"	小澤千秋	野木剣友会	
"	相澤啓美		賛助会員
"	高根沢一男	スリーベスト・コンサルティング	賛助会員
"	大島朗央	パーソルサンクス	賛助会員
"	柳生安優	藤井産業	賛助会員
"	栗原誠	栗原ニット工業	賛助会員
監事	谷和明	東京計器	賛助会員
"	宇賀神徹	花王	
幹事	野尻智史	菅又農園	主任
"	石井沙和	栃木県庁	大会・稽古会運営兼会計補佐担当
"	野中隼人	日光東照宮	大会・稽古会運営担当
"	長巧人	小山市役所	大会・稽古会運営担当
"	黒崎利久	栃木県庁	大会・稽古会運営担当
"	星野高大	本田技研工業	大会・稽古会運営担当
"	菅野紗耶花	北関東総合警備保障	大会・稽古会運営兼女子普及担当

# 栃木県実業団剣道連盟加入企業名簿

【企業団体名】

令和5年10月22日現在

	企 業 名	責 任 者
1	足 利 銀 行	黒 子 太 郎
2	荒 井 工 務 所	荒 井 政 好
3	宇 治 川 商 事	宇 治 川 昭
4	宇 都 宮 市 役 所	近 藤 康
5	宇 都 宮 二 荒 山 神 社	石 川 光 治
6	NTT 東 日 本	戸 部 敬
7	小 山 市 役 所	長 巧 人
8	花 王	宇 賀 神 徹
9	カ ゴ メ	染 谷 雅 敬
10	金 井 商 店	金 井 隆 光
11	ALSOK 北 綜 警	石 崎 友 也
12	キ ヤ ノ ン	磯 田 敏 一
13	キ リ ン ビ ー ル	松 本 博
14	神 戸 製 鋼	渡 辺 哲 也
15	JR 東 日 本	小 森 谷 和 徳
16	栃 木 銀 行	赤 羽 ゆ み 子
17	栃 木 県 歯 科 医 師 会	早 乙 女 雅 彦
18	栃 木 県 庁	島 将 人
19	那 須 地 区 消 防	大 金 孝 行
20	日 光 東 照 宮	山 作 良 之
21	芳 賀 消 防	小 林 明 宏
22	日 立 栃 木	西 岡 史 隆
23	SUBARU	皆 川 浩 二
24	本 田 技 研 工 業	犬 飼 浩 一 郎
25	レ オ ン 自 動 機	高 崎 裕 史

【登録企業体名】

	登 録 企 業 体 名	責 任 者
1	ア イ レ ッ ク	今 井 徹
2	ウ チ ッ ク ス	糸 川 剛 士
3	大 河 原 塗 装 工 業	大 河 原 貴
4	榮 建 設	菊 元 栄 治
5	菅 又 農 園	菅 又 豊
6	ド ク タ ー リ フ オ ー ム	山 口 慶 之 助
7	林 材 木 店	林 洋 一
8	や き と り 歩 盃	齋 藤 泰 雄
9	ヨ ネ ザ ワ ・ フ オ レ ス ト	米 澤 圭 亮
10	馬 鹿 's ハ ウ ス	恩 田 朋 祐

【レディース】

	登 録 企 業 体 名	責 任 者
1	宇 都 宮 市 役 所 ワ ン コ イ ン	加 藤 明 男
2	栃 木 レ デ ィ ー ス	狐 塚 美 知
3	野 木 剣 友 会	小 澤 千 秋

# 令和5年度栃木県実業団剣道連盟賛助会員名簿

令和5年10月23日現在

	氏名	勤務先	段位	加入年度
1	相澤 啓美		教士七段	平成9年度
2	堀井 治雄		教士七段	〃
3	上吉原 秀夫	上吉原土地家屋調査士	教士七段	〃
4	直井 茂	ジャパンソルト	教士七段	〃
5	石川 恵一郎	石川鉄工所	五段	〃
6	松川 豊人	第一測工	四段	〃
7	柏崎 輝男	柏崎商店	教士七段	〃
8	齋藤 幸一	齋藤プレス工業	教士七段	平成11年度
9	相馬 建男	富士火災海上保険	教士七段	〃
10	柏崎 忠夫	柏崎商店	教士七段	〃
11	栗原 誠	栗原ニット工業	教士七段	〃
12	諏訪 昭太郎		教士七段	平成12年度
13	佐藤 健二	アースグリーン	教士七段	〃
14	大森 嘉明		三段	〃
15	佐藤 大作	佐藤電機製作所	教士七段	平成13年度
16	山口 和慶	都市再生機構	教士七段	平成14年度
17	阿部 信雄		教士七段	〃
18	磯 貞彦		教士八段	平成15年度
19	松井 信仁	検察庁	錬士七段	〃
20	八 欽吉美		六段	〃
21	半田 久男		五段	〃
22	白石 正範	練兵館道場	範士八段	平成16年度
23	増山 正一		教士七段	〃
24	白石 資隆	栃木県議会議員	教士七段	〃
25	大島 朗央		教士八段	平成17年度
26	井野 康資		教士七段	〃
27	床井 正義		錬士七段	〃
28	福田 理	福田武道具店	四段	〃
29	白石 輝志通	剣道具 純篤	教士八段	平成18年度
30	小川 俊介		教士七段	平成19年度
31	荒井 一美	養心館道場	教士七段	〃
32	生 沼卓	エヌ・エス・リンク	教士七段	〃
33	金田 浩	東海日動パートナーズとちぎ	教士七段	〃
34	岩崎 統一	野木町役場	教士七段	〃
35	五十畑 嘉	関東インフォメーションマイクロ	四段	〃
36	吉澤 和夫	宇都宮高校	教士八段	平成20年度
37	高根沢 一男	スリーベストコンサルティング	教士七段	〃
38	佐藤 信勝		教士七段	平成21年度
39	齋藤 寧		教士七段	〃
40	吉原 徳人		錬士七段	〃
41	磯 知美		錬士六段	〃
42	谷 和明		教士七段	平成22年度
43	岩本 利生	UDトラックス	教士七段	〃
44	檜山 真	花の器	錬士六段	〃
45	富田 義雄		教士七段	平成23年度
46	小林 良司		教士七段	〃
47	金山 哲郎		教士七段	〃
48	濱崎 實		教士七段	〃
49	茂呂 由美		教士七段	〃

	氏名	勤務先	段位	加入年度
50	柿沼克之		六段	〃
51	岩崎信	栃木県議会議員	二段	〃
52	阿部 惲	宇都宮二荒山神社	教士七段	平成25年度
53	茂呂昌彦	東京電力ホールディングス	教士七段	〃
54	吉川智		教士七段	〃
55	小堀有史		教士七段	〃
56	廣田喬久		教士七段	〃
57	松村司朗	宇都宮大学名誉教授	教士七段	平成26年度
58	植田俊夫		教士七段	〃
59	市村和彦		教士七段	〃
60	横山春生		教士七段	〃
61	茂呂澤孝浩	ミットヨ	教士七段	〃
62	茂呂澤至浩	ミットヨ	教士七段	〃
63	柳生安優	藤井産業	教士七段	〃
64	菊池義夫	那須烏山市役所	教士七段	〃
65	黒須清		教士七段	〃
66	塙哲夫		教士七段	〃
67	別井孝男	アース建設	錬士七段	〃
68	新川健太郎	福田屋百貨店	錬士七段	〃
69	島田哲英	栃木県庁OB	教士七段	平成27年度
70	山川登		教士七段	平成28年度
71	加藤明男	宇都宮市役所	教士七段	〃
72	河野道生	キャノンOB	教士七段	〃
73	小河哲三	パナソニックOB	教士七段	〃
74	八木橋通夫	南河内土地改良区	教士七段	平成29年度
75	池田三男	おりづる(デイサービス)	五段	〃
76	中山貴雄	青光堂	三段	〃
77	生沼孝春		教士七段	平成30年度
78	上野裕久	斎藤化成品工場	教士七段	〃
79	高濱一夫		教士八段	令和元年度
80	黒須貞夫		教士七段	〃
81	小田弘		教士七段	〃
82	茂呂澤朱美		教士七段	〃
83	小林崇浩	ホンダロック	教士七段	〃
84	小澤千秋		教士七段	〃
85	上杉紀子	野木町社会福祉協議会	教士七段	〃
86	稲葉成孝	日光二荒山神社	教士七段	令和4年度
87	長屋太志	(一社)FiveLeaf	教士七段	〃
88	高梨哲行		錬士七段	〃
89	関口祥子	ゴールドジムスパレア足利	錬士七段	〃
90	大木清	巴商会	五段	〃
91	新井喜紀		—	〃
92	穴戸裕幸	塩谷剣連	錬士七段	令和5年度
93	黒崎久美子		錬士七段	〃
94	菅野賢一		錬士七段	〃

# 対 戦 表

団体	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者	本数	団体	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者	本数
赤								赤							
白								白							

団体	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者	本数	団体	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者	本数
赤								赤							
白								白							

団体	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者	本数	団体	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者	本数
赤								赤							
白								白							



## 賛助会員の募集

実業団剣道連盟は、剣道を通じて企業に働く人々の人格と体位の向上、および相互の親睦を図り、明るい職場づくりと、社会の発展に寄与することを目的としております。

会員については、企業法人の他に企業に剣道部がなくても個人で活躍されている方や、個人事業主、又は、実業団剣士を応援していただける方々を賛助会員として広く募集しております。

## 実業団で交剣知愛を！！

記

会員の資格・・・警察官、刑務官、自衛官、教員以外の社会人剣士および、実業団剣士を応援される個人または企業。

会費・・・年会費 5,000円

特典・・・稽古会の案内  
審査に向けた稽古会の案内  
大会（個人戦）の案内、プログラムの配布  
年間行事の配布  
記念大会の招待（5年毎）

令和 年 月 日

## 加入申込書（賛助会員）

実業団剣道連盟の趣旨を理解し、剣道を通じて社会の発展に寄与すべく加入申し込み致します。

加入者の氏名

加入者の住所

加入者の勤務先

剣道称号： 教士 錬士 段

居合道称号： 教士 錬士 段

## 栄光の記録（団体試合）

回数	年度	優勝	準優勝	3位
第1回	昭和45	日立栃木	国鉄	足利銀行
2	46	吉田農協	足利銀行	日立栃木・国鉄
3	47	日立栃木	足利銀行	富士重工・日産自動車
4	48	国鉄	日立栃木	富士重工・県庁
5	49	男	日産自動車	富士重工・旭光学
		女	足利銀行	日立栃木 (女子第1回目)
6	50	男	足利銀行	日産自動車
		女	日立栃木 A	日立栃木 B
7	51	男	足利銀行	宇都宮市役所・日立栃木
		女	日立栃木	旭光学
8	52	男	日産自動車	足利銀行・電電公社
		女	古河電工	日立栃木
9	53	男	足利銀行	日産自動車・電電公社 B
		女	日立栃木	足利銀行
10	54	男	足利銀行	日立栃木・古河電工
		女	古河電工	日立栃木
11	55	男	足利銀行	日産自動車・日立栃木
		女	古河電工	日立栃木
12	56	男	国鉄	足利銀行 A・足利銀行 B
		女	日立栃木	足利銀行
13	57	男	足利銀行	古河電工・宇都宮市役所
		女	古河電工	日立栃木
14	58	男	足利銀行	古河電工・電電公社
		女	日立栃木	足利銀行
15	59	男	日産 A	古河鋳業・栃木県庁
		女	足利銀行	シャープ
16	60	男	土地改良連	東京電力・松下電子
		女	足利銀行	日立栃木
17	61	男	足利銀行 A	日産自動車 A・東京電力
		女	足利銀行	日立栃木
18	62	男	東京電力	キヤノン・日産自動車
		女	足利銀行 A	日立栃木
19	63	男	東京電力 A	ミットヨ・宇都宮市役所
		女	足利銀行 A	栃木銀行
20	平成元年	男	足利銀行	日産自動車・NTT栃木
		女	足利銀行	レオン自動機
21	2	男	東京電力 A	JR東日本・芳賀消防
		女	栃木銀行	本田技研

回数	年度	優 勝	準 優 勝	3 位	
22	3	男	日 栄 電 気	大 田 原 消 防	栃木県庁 A・住都公団
		女	栃 木 銀 行	足 利 銀 行	
23	4	男	足 利 銀 行 A	宇 都 宮 市 役 所 A	大田原消防・J R 東日本
		女	日 栄 電 気	足 利 銀 行	
24	5	男	大 田 原 消 防	J R 東 日 本	N T T 栃木・栃木県庁
		女			
25	6	男	東 京 電 力	大 田 原 消 防	栃木県庁・足利銀行
		女	栃 木 銀 行	J U K I	足 利 銀 行
26	7	男	東 京 電 力	大 田 原 消 防	住都公団・フロントオフィス
		女	J U K I	栃 木 銀 行	
27	8	男	キ ヤ ノ ン B	栃 木 県 庁	ユーエスケー・フロントオフィス
		女	足 利 銀 行	栃 木 銀 行	日 光 東 照 宮
28	9	男	東 京 電 力	キ ヤ ノ ン B	住都公団・大田原消防
		女	足 利 銀 行	日 栄 電 気	日 光 東 照 宮
29	10	男	大 田 原 消 防	花 王	栃木県庁 A・住都公団
		女	日 栄 電 気	足 利 銀 行	
30	11	男	キ ヤ ノ ン	J R 東 日 本	日 栄 電 気・花 王
		女	日 立 栃 木	富 士 重 工	津田福祉会・栃木銀行
31	12	男	足 利 銀 行	日 光 東 照 宮	花 王・栃 木 県 庁
		女	足 利 銀 行	富 士 重 工	日立栃木・栃木銀行
32	13	男	山 光 建 設	大 田 原 消 防	足 利 銀 行・花 王
		女	足 利 銀 行	日 立 栃 木	栃木県庁・栃木銀行
33	14	男	大 田 原 消 防	栄 光 武 道 具	日栄電気・スリーベストコンサルティング
		女	栄 光 武 道 具	山 光 建 設	足 利 銀 行・日 立 栃 木
34	15	男	栄 光 武 道 具	大 田 原 消 防	キヤノン・三光建設
		女	栄 光 武 道 具	足 利 銀 行	本田技研・日立栃木
35	16	男	栄 光 武 道 具	ミ ヤ プ ロ	キヤノン・大田原消防
		女	栄 光 武 道 具	足 利 銀 行	本田技研・日立栃木
36	17	男	栄 光 武 道 具	ミ ヤ プ ロ	栃木銀行・山光建設
		女	栄 光 武 道 具	日 立 栃 木 A	日立栃木 B・足利銀行
37	18	男	栄 光 武 道 具	山 光 建 設	ミヤプロ・栃木銀行 A
		女	栄 光 武 道 具	日 立 栃 木 A	
38	19	男	栃 木 銀 行	大 田 原 消 防	栄光武道具・山光建設
		女	栃 木 銀 行	日 立 栃 木	栄 光 武 道 具
39	20	男	栃 木 銀 行	大 田 原 消 防	栄光武道具・オヤマ
		女	鈴 木 製 作 所	日 立 栃 木	宇都宮市役所 B・北関東警備保障
40	21	男	大 河 原 塗 装 工 業	オ ヤ マ	A L S O K 北 綜 警・野木剣友会
		女	鈴 木 製 作 所	宇 都 宮 市 役 所	A L S O K 北 綜 警
41	22	男	栃 木 銀 行	東 京 電 力	オヤマ・ミヤプロ
		女	A L S O K 北 綜 警	栃 木 県 医 師 会	日立栃木・ミヤプロ

回数	年度		優 勝	準 優 勝	3 位
42	23	男	A L S O K 北 綜 警	栃 木 銀 行 A	大田原消防A・本田技術研究所
		女	栃 木 銀 行	宇 都 宮 市 役 所	A L S O K 北 綜 警・日立栃木
43	24	男	A L S O K 北 綜 警	栃 木 銀 行	大田原消防・大河原塗装工業B
		女	A L S O K 北 綜 警	金 井 商 店	宇都宮市役所ワンコインA・ミヤプロ
44	25	男	A L S O K 北 綜 警	オ ヤ マ A	金井商店・大河原塗装工業B
		女	金 井 商 店	栃 木 県 庁	野木剣友会・ミヤプロ
45	26	男	オ ヤ マ	A L S O K 北 綜 警	日立栃木・カゴメ
		女	金 井 商 店	ミ ヤ プ ロ	A L S O K 北 綜 警・野木剣友会
46	27	男	鳶 石 崎 組	大 河 原 塗 装 工 業	A L S O K 北 綜 警・オヤマ
		女	A L S O K 北 綜 警	本 田 技 術 研 究 所	カゴメ・大河原塗装工業
47	28	男	鳶 石 崎 組	宇 都 宮 市 役 所 A	足利銀行・A L S O K 北 綜 警
		女	金 井 商 店	本 田 技 術 研 究 所	足利銀行・ワンコイン稽古会
48	29	男	足 利 銀 行 A	A L S O K 北 綜 警	宇都宮市役所A・鳶石崎組
		女	金 井 商 店	A L S O K 北 綜 警 A	本田技術研究所・A L S O K 北 綜 警 B
49	30	男	宇 都 宮 市 役 所	A L S O K 北 綜 警 A	鳶石崎組A・オヤマA
		女	A L S O K 北 綜 警 B	A L S O K 北 綜 警 A	金井商店・足利銀行
50	令和 元年	男	宇 都 宮 市 役 所 A	栃 木 銀 行	大河原塗装工業・日光東照宮
		女	A L S O K 北 綜 警	足 利 銀 行	野木剣友会・本田技術研究所
51	2	男	新型コロナウイルス感染拡大防止のため大会中止		
		女			
52	3	男	同上		
		女			
53	4	男	宇 都 宮 市 役 所	小 山 市 役 所	菅又農園・大河原塗装工業
		女	A L S O K 北 綜 警	日 立 栃 木	ドクターリフォーム
54	5	男			
		女			

# 栃木県実業団剣道連盟



- HOME ●お知らせ ●会長ご挨拶 ●剣道の理念/連盟の目的 ●規則/細則等
- 役員/会員名簿 ●年間行事予定 ●大会結果 ●剣道を知る ●リンク ●photos
- 50周年記念誌(工事中)

HOME

## 新着情報

2023年10月24日 **NEW!** 【御連絡】 第54回栃木県実業団剣道大会団体試合

2023年10月18日 【御案内】 栃木県実業団剣道連盟 全国審査前稽古会 11/5(日)

2023年10月18日 審判講習会を振り返って

2023年10月7日 【ご案内】 栃木県実業団剣道連盟主催の審判講習会(10/15(日))

2023年9月4日 【御案内】 第54回栃木県実業団剣道大会団体試合(10/29(日))

みんなの掲示板

検索

0137758

【大会結果】

栃木県実業団剣道連盟  
第54回栃木県実業団剣道大会  
(個人試合)結果



他の写真はこちらをクリック

最近の投稿

- ・【御連絡】 第54回栃木県実業団剣道大会団体試合
- ・【御案内】 栃木県実業団剣道連盟 全国審査前稽古会 11/5(日)
- ・審判講習会を振り返って
- ・【ご案内】 栃木県実業団剣道連盟 主催の審判講習会(10/15(日))
- ・【御案内】 第54回栃木県実業団剣道大会団体試合(10/29(日))

アーカイブ

- ・ 2023年10月
- ・ 2023年9月
- ・ 2023年8月
- ・ 2023年7月
- ・ 2023年6月
- ・ 2023年5月
- ・ 2023年4月
- ・ 2023年3月
- ・ 2023年2月
- ・ 2023年1月
- ・ 2022年11月
- ・ 2022年10月

月 週 日 週 日 < > 今日 日付を指定

2023年 10月

全てのカテゴリ ▼ 全ての会場 ▼

月	火	水	木	金	土	日
25	26	27	28	29	30	1

《栃木県実業団剣道連盟HPアドレス》

<http://tochiken-wt.saloon.jp/>

祝

第54回栃木県実業団剣道大会(団体戦)

ぶ とく  
武徳の神様

宇都宮二荒山神社

宮司 阿部 徳

社務所 宇都宮市馬場通り1-1-1

TEL 028(622)5271

FAX 028(624)3204

祝 第54回栃木県実業団剣道大会

百折不撓

**HONDA**  
The Power of Dreams

**How we move you.**  
CREATE ▶ TRANSCEND, AUGMENT

本田技研工業株式会社 双友会 剣道部

祝 第54回 栃木県実業団剣道大会

**KOBELCO**

株式会社神戸製鋼所 真岡製造所 剣道部

－ 毎週水曜 所内体育館にて稽古実施中 －

※ 「KOBELCO」は神戸製鋼グループの統一ブランドです。

栃木県真岡市鬼怒ヶ丘15

Tel : 0285-82-4111

創業昭和五年

URL <http://www.tashiro-budogu.com>

**田  
代  
武 道 具 店**

宇都宮市東塙田1-1-7

TEL 028-622-6767 FAX 028-625-2735



金属スクラップ買入  
地域団体資源リサイクル事業

エコアクション21認証取得

認証・登録番号0006426

経済産業省認可団体 日本再生資源事業協同組合連合会認定事業者

有限会社 金井商店



自然にやさしいリサイクル <http://www.kanai-recycle.co.jp/>

足利市江川町1-6-7 ☎0120-780-226 ☎ 0284-43-1015  
FAX0284-43-1016

HIKOUSEN 有限会社 飛行船 栃木県宇都宮市鶴田 2-11-4  
TEL/FAX 028-649-0180



**東日本大震災における被災地の支援**  
岩手県や、福島県の方々へ全国からご支援  
いただいた物資や自社農場の野菜をお届け  
しています。この活動と並行し  
て東北で復興を遂げた逸品  
を提供する「物産店」を  
運営しています。私達  
は「買う」を通じて  
東北の生産者を応援  
しています。



**豊かな海を守る**  
三陸の漁業従事  
者の販路確保に寄  
与し、持続可能な  
形での資源の流通  
を支援しています。

**福祉の推進**

盲導犬育成施設へのボランティア活動や、募金活動を創業当時から行っています。



**児童養護施設・子ども食堂  
へ野菜の提供**  
栃木県内の  
「児童養護施設」  
や「子ども食堂」  
へ毎週、無償で  
野菜を提供  
しています。



**中古農機具・機器の再生と流通**  
循環型社会の実現へ  
枯渇する資源の循環・再利用を  
目指し、不要となった農機具・機器  
を修理し再生。農業従事者や新規  
就農者に安価で提供し、農業推進  
への寄与も目指しています。



**農業の推進**  
教育・生涯学習の機会を提供  
耕作放棄地を再生させた自社  
農場で栽培した野菜を、東日  
本大震災の被災地へ無償提供  
しています。農場は不登校や  
ひきこもりの青少年の教育・  
就労支援の場に。老人クラブ  
や各種団体にも解放し、農作  
物の収穫等を通じた生涯学習  
の場として提供しています。



中でも  
生きる基本である  
食の根幹「農林業」に  
主軸を置き  
これからも事業を  
展開してまいります。

日本の枯渇する  
限りある資源を  
蘇生させ  
未来に繋ぐため、  
この理念に  
基づかれています。

中古農機具の  
修理・買取・販売を  
本業に据えるのも、  
この理念に  
貫かれています。

その根底には、  
「自然と環境を守る」  
との企業理念が  
貫かれています。

飛行船がなぜ  
農林業に携わるのか。  
その根底には、  
「自然と環境を守り  
限りある資源を  
未来に活かす」  
循環型社会の実現

## 祝 第54回栃木県実業団剣道大会

# 日光東照宮

宮司 稲葉 久雄

NHK大河ドラマ『どうする家康』の主人公徳川家康公が乱世を治めて  
功業を遂げ、御国の守護神として鎮座する東照宮に是非ご参拝下さい。

例 大 祭 5月17日 例大祭・神事流鏝馬  
18日 神輿渡御祭(百物揃千人武者行列)  
拝 観 時 間 4月～10月 9時～17時(受付は閉門30分前まで)  
11月～3月 9時～16時( // )

### 四百年式年大祭記念 日光東照宮宝物館

館内では、デジタル技術VRにて現代と江戸時代寛永期の陽明門を再現し、様々な角度からその見どころを紹介する『国宝 陽明門』と御祭神徳川家康公の幼少期から青年期を描き、天下泰平の世を築いた功績を伝える高精細CGアニメーション『徳川家康』を上映中。

## 祝 第54回栃木県実業団剣道大会

# 宇治川武道具



当社は頑張る剣士のサポーターです。

営業品目 武道具製造・販売・修理/トロフィー・メダル等記念品/刺繍/文字彫刻/

小山店 栃木県小山市城東3-22-17

Tel 0285-30-3737

Fax 0285-20-6006

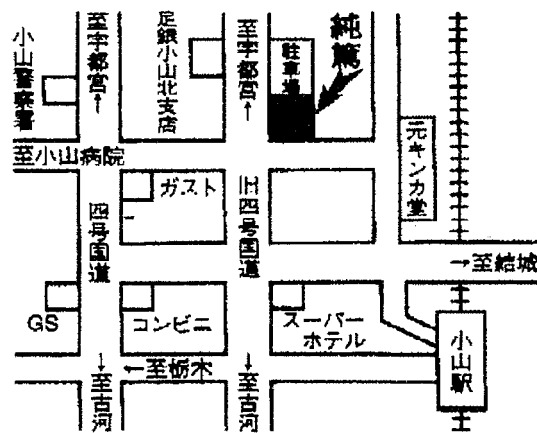
宇都宮店 栃木県宇都宮市南一の沢町2-39

Tel 028-639-0009

Fax 028-601-3810

ジュン トク  
**純 篤**  
 剣道具

〒323-0027  
 小山市花垣町2-1-3 (元キンカ堂西側)  
 TEL 0285-24-0266  
 FAX 0285-24-0267  
 携帯電話 090-1114-3758  
 夜間 0285-24-4552



総合建築資材 一級建築士事務所



心やすらぐ  
 木の住まい



**林材木店**

〒321-4345 栃木県真岡市寺内 1431  
 TEL.0285(82)2685  
 倉庫 (84)0725  
 FAX.0285(82)6213  
 第二倉庫 栃木県真岡市西沼 823(商工タウン内)

日立栃木剣道部

日立グローバルライフソリューションズ(株)  
 日立ジョンソンコントロールズ空調(株)  
 〒329-4493 栃木県栃木市大平町富田 800  
 TEL 0282(43)1122

剣道部長 :	杉田文雄	師 範 :	教士七段	阿部信雄	
顧問 :	教士七段	塚田源吉	顧問 :	教士七段	石森正廣
顧問 :	教士七段	高橋政子	顧問 :	教士七段	坂本雅司
監督 :	教士七段	新井公志	代表委員 :	五 段	西岡史隆

仕出し弁当ご予約承ります

スポーツイベント・会議・会合用お弁当  
 ご予約承っております



**お米ひろば**  
 お米ひろばせと  
 宇都宮市峰3-6-36

お問合せ  
 ご予約は  
 ⇒⇒⇒



お米ひろばさとうのほっとサービス

無料  
 配達  
 ✓前日まで数量変更OK!  
 ✓お弁当と一緒に飲み物のご用意も可能です。



※サービス詳細は事前にご確認ください。お弁当の付け合わせなどは季節・仕入れ状況で変更になる場合がございます。ご注文は必ずお電話にてご確認ください。

**あ お や ぎ 亭**

代表者 青柳 満 (剣道 3 段)

美味しい料理と雰囲気の良い家族的なお店です  
宇都宮市駅前通り 3-1-7 (JR 宇都宮駅西口 1 分)  
電話 028-636-1484

※ 道場訓「剣は心なり 心正しければ剣は正し 剣を学ぶ者は心を学べ」

**祝 第54回栃木県実業団剣道大会 (団体戦)**

必要な時、必要なだけ！高品質・高速印刷  
デジタルオンデマンドプリント！！

**有限会社 青 光 堂**

代表取締役 中 山 貴 雄

〒320-0013 宇都宮市上大曾町353-1  
TEL028-624-8455 FAX028-624-8975

MEMO

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

# 祝 第54回栃木県実業団剣道大会



## No.226 アパホテル〈宇都宮駅前〉

川東北新幹線、京東北本線、京日光線「宇都宮駅」(東口)から徒歩4分



〒321-0953 栃木県宇都宮市車塚町2-4-4  
TEL:028-632-1212 FAX:028-632-6500 チェック 前/OUT:15:00/11:00  
客室数264室  
メールアドレス:ahutsueki@apa.co.jp

### 駐車場について

地下駐車場 12台 屋外駐車場 36台 降参の際には、ご利用いただけません場合がございます。

料金(普通車) 1,000円(税込) / 1台 (15時~翌11時)

料金(二輪車) 500円(税込) / 1台 (15時~翌11時)

(二輪車は地下駐車場のみのご案内とさせていただきます)

※予約不可、取り置き不可、到着前のご案内となります。

### 客室について

- エコミニシングル (29畳) ベッド幅 (100cm)
- スタンダードシングル (90畳) ベッド幅 (120cm)
- セミダブル ベッド幅 (120cm)
- ダブル (19畳) ベッド幅 (140cm)
- ツイン (5畳) ベッド幅 (140cm×1台 120cm×1台)
- プレミアダブル (21畳) ベッド幅 (140cm)
- プレミアツイン (4畳) ベッド幅 (140cm×1台 120cm×1台)



ツインルーム



シングルルーム

### 朝食について



buffet方式

### MACレストラン

営業時間

平日

6:00から9:30

(最終入場9:00)

土日祝日

6:00から10:00

(最終入場9:30)

### アパホテル〈宇都宮駅前〉正面に

宇都宮に あらたな「パワースポット」が生まれました!!

愛と美をつかさどる女神「薔薇を抱えたピーナス像」です。

災難除け、邪気払いの意味を持つ「錦石にしきいし」を四隅に配置し、

神秘的なパワーストーンである「水晶(小丸石)」を敷きつめ、

テーブルライトにより「4色に水晶が発光」し、夜景としても大きな感動をあえ

宇都宮の新たな「名所」パワースポットとなることを願っております。



Z17LE31104号/ Copyright(C)ZENRIN CO.,LTD